

令和4年8月31日（水）に町内会役員を対象とした「町内会活性化講座（基礎編）」を、若林区の会場で開催しました。講座には18名の方にご参加いただき、「これからの地域コミュニティ運営～町内会・自治会運営のヒント～」について講義を聴いたのち、グループに分かれてワークショップを行いました。

#### 《開催概要》

日時：令和4年8月31日（水） 14:00～16:30

場所：若林区役所6階ホール

参加者：18名

内容：講義／ワークショップ／発表・まとめ

## ■ 講義

講師の(株)Glocal Design代表取締役 酒本宏氏から、町内会の現状や必要性、町内会が抱える課題、課題解決のための考え方やヒントなどの話題提供が行われました。

## ■ ワークショップ

ワークショップでは、4グループに分かれ、グループごとに「コミュニティのニーズ」と「Withコロナに向けて求められる町内会の活動や取り組みのアイデア」を出し合いました。最後に、グループで出されたアイデアなどをそれぞれ発表し、全体で共有しました。

※グループごとの意見やアイデアは裏面をご覧ください。

## ワークショップ全体のまとめ

### ● ニーズの高い活動

- ごみ集積所の管理、町内清掃など美化活動はニーズが高い活動である
- その他、グループごとに意見は分かれているが、交通安全や防災訓練もニーズが高い傾向である

### ● ニーズの低い活動

- 地域食堂、町内会のデジタル化、情報発信はすべてのグループでニーズが低い活動である

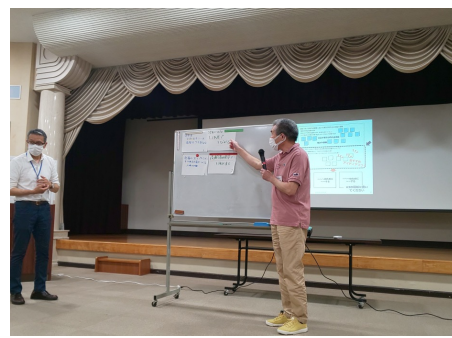
### ● 今後の町内会活動に向けて

#### アンケート調査による会員のニーズ把握

- アンケート調査を行い、町内会に望むことをヒアリングする
- アンケート調査で会員のニーズを把握する

#### SNSの活用

- LINE講習会を開催し、参加者同士でつながりをつくる
- 情報発信やSNSを担当する若い世代のグループをつくる
- 町内会活動の見える化とPRを行う

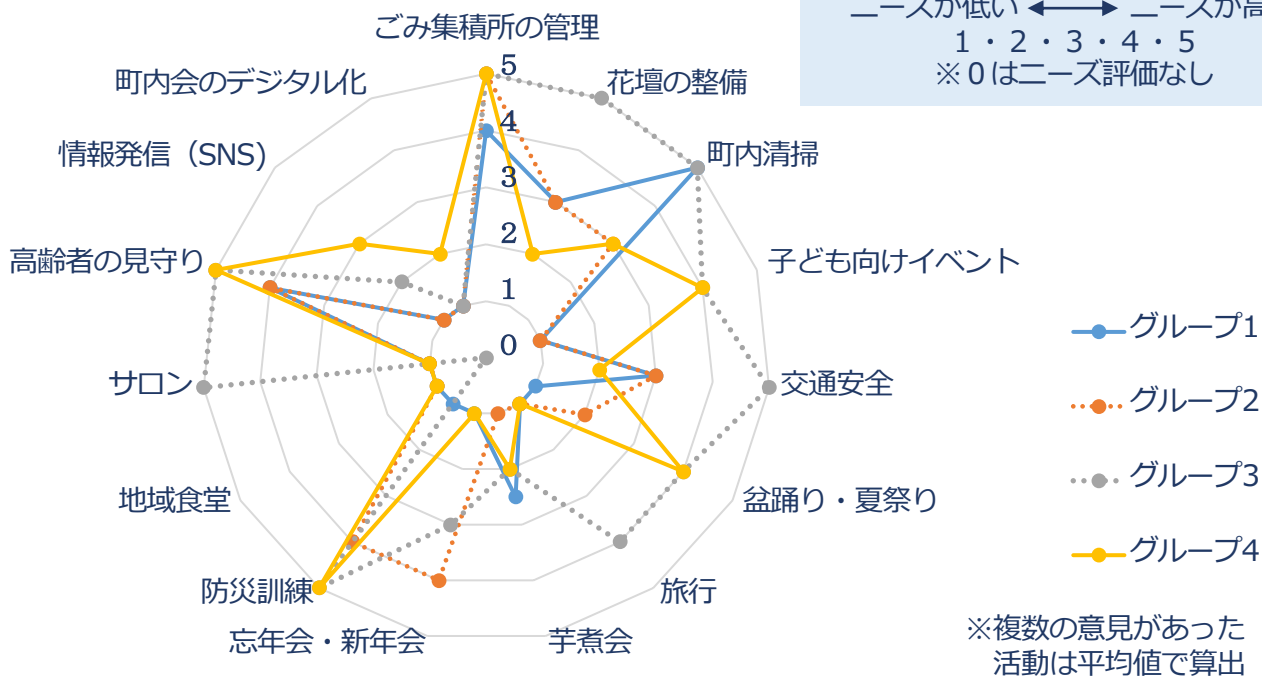


# グループごとの意見・アイデア

ごみ集積所の管理や町内清掃は比較的ニーズが高いと考えられ、地域食堂や町内会のデジタル化はニーズが低い結果となりました。

具体的なアイデアでは、アンケート調査で会員のニーズを把握することが挙げられました。また、現在のニーズは低いですが、若い世代に町内会に参画してもらうためにデジタル化や情報発信が必要と考え、LINEを活用することや町内会をPRすることが取り組みとして挙げられました。

## コミュニティの各活動のニーズについて



### 【各活動のニーズ】

### グループ1

- 町内清掃は各町内会によって実施回数などさまざまだがニーズは高い
- 情報発信は若い世代には必要だと思う

### 【アイデア】

- アンケート調査で町内会に望むことをヒアリングする
- 会員がコミュニケーションをとれる場をつくる

### 【各活動のニーズ】

### グループ2

- 花壇の整備は会員のやりがいにもつながり、ニーズが高く感じる
- 地域食堂やサロンは現在の町内会活動でもなく、ニーズは低く感じる

### 【アイデア】

- 役員がLINEでつながる
- 高齢者の見守りを強化する
- できることから情報発信をする

### 【各活動のニーズ】

### グループ3

- ごみ集積所の管理や花壇の整備はニーズは高い

### 【アイデア】

- 情報発信・SNSを担当する若い世代のグループをつくる
- LINE講習会でつながりをつくる

### 【各活動のニーズ】

### グループ4

- 高齢者の見守りや防災訓練はニーズが高い
- 旅行や忘年会・新年会、地域食堂、サロンはニーズが低く感じる

### 【アイデア】

- アンケートでニーズを把握する
- 町内会活動の見える化とPR